



玉幡小学校 学校だより 第15号

# チーム玉幡

平成30年11月15日(木)  
校長 望月和彦

## 「道徳の授業公開」と「教育を語る会」



今年度、道徳が教科化されたことに（「道徳の時間」が「特別の教科 道徳」に）伴い、本校では校内研究で、より良い道徳の授業づくりと適切な評価の在り方に焦点を当て、教職員で研究と実践に取り組んでいます。これまでも、授業づくりに関する理論を学んだり、一つの授業を全員で見て良い所や改善した方が良い点を話し合ったりして、より良い授業づくりに取り組んできました。



10月8日(木)は、道徳の授業の内容や学習している子どもたちの様子を見ていただくための地域公開を行いました。全学級の道徳の授業を、保護者の方々のほか、学校評議員、学区内自治会長、児童民生委員などの地域の方々や玉幡中学校の先生に参観していただくことができました。道徳教育は、学校の教育活動全体を通じて行うものですが、学んだことが子どもたちの生き方につながっていくためには、家庭や地域の中でも同じ様な道徳的な価値が大切にされる必要があります。今回の授業の内容や道徳について、家庭や地域でも話題にしていただけましたら幸いです。

授業終了後には、体育館で「教育を語る会」を開催しました。今年度は「未来農業 Short Legs Group」の加賀美進さん、長谷部野歩さん、雨宮幸生起さんとアシスタント千野将さんによる講演でした。三人の皆様は、県内で桃などの果樹栽培をしている若手の農家で、仲間と力を合わせたおいしい桃づくりの取り組み、仕事の喜びや苦労などを、映像を使いながらユーモアを交えて話してくれました。農業というと、従事者の減少や後継者不足といった暗いイメージが多いのですが、この方々は「おいしい」と人々を笑顔にできる仕事に誇りをもち、山梨の桃の素晴らしさを全国各地に広める活動も行っているそうです。子どもたちも最後まで楽しそうにお話を聞き、たくさんの質問もすることができました。子どもたちが山梨の果物に誇りをもち、果樹栽培や農業に少しでも興味を持ってくれたら嬉しいと話してくれました。参加していただいた100人を超える保護者や地域の皆様、企画・運営をしていただいたPTA研修部の皆様、ありがとうございました。



## 支え合いの学習や体験

本校の4年生では、総合的な学習の時間を使って、「支え合いの活動をはじめよう」のテーマのもと福祉学習に力を入れています。9月25日には社会福祉協議会の岡林弘さんから「福祉」についてのお話を聞いた上で、岡林さんや赤十字奉仕団の方々の協力を得て、10月4日には車椅子と白



杖の体験、10月10日には点字と高齢者疑似体験をさせていただきました。さらに、10月15日には視覚障がいのある白濱顕子さん（結那さん、綾那さんのお母さん）が夫の公博さんと一緒に、11月2日には聴覚障がいのある

仁科佳代子さんと手話通訳士の利根川圓さんが、ゲストティーチャーとして来校してくれました。ご自身の障がいについて、生活する上で大変なことや工夫していることなどについて話してくれました。お二人とも自分らしく前向きな生き方をされていていっしょ



ことに感心させられました。また、人間はそれぞれが違った個性や特徴をもっていて、すべての人々が共に支え合って幸せに生きられる社会の必要性を強く感じるお話でした。子どもたちは、自分たちで福祉について調べたり、様々な体験をしたり、そして障がいのある方と直接触れあったりする中で、そうしたハンディキャップのある方々との心の距離を縮め、自分たちにできることを考えるようになっていきます。今後の4年生の計画としては、11月15日に「認知症サポーター養成講座」を受講し、認知症のある方との接し方やサポートの仕方を学びます。そして11月30日には、お世話になった岡林さんと日赤奉仕団の方々、白濱さん、仁科さん、利根川さんらを学校に招待し、交流会を計画しています。

## 保健集会&音楽集会

11月1日（木）の5校時に保健集会と音楽集会を体育館で行いました。

前半の保健集会では、保健委員の子どもたちが「元気に学校生活を送るための秘密」と題して、寸劇を通して全校児童により良い生活習慣を訴えてくれました。内容は、①小学生は睡眠時間を10時間くらい



とるようにしよう。②寝る前に、長い時間ゲームをしたり、テレビを見たりすると良い睡眠ができなくなる。③睡眠をしっかりとることで、身体が成長しやすい。④朝ご飯を食べないと、身体がだるくなったり、頭がぼーっとしたりして学習にも集中できない。⑤安全で快適な“日本一の廊下”をめざし、廊下は静かに右側通行しよう。⑥寒い冬も身体を丈夫にするために積極的に外で遊ぼう。⑦良い姿勢で座ることは、身体の成長を助け、視力のためにも良い。ということなどです。保健委員の子どもたちがユーモアを交えて、大切なことを全校児童に伝えてくれました。

後半は音楽集会です。最初は5年生が、行進曲「威風堂々」を、リコーダー、ピアノ、大太鼓、小太鼓、シンバル、キーボード、鉄琴、ピアノで合奏してくれました。音楽の時間に練習した成果を、全



員で気持ちを一つにして迫力ある演奏を聞かせてくれました。次は、音楽委員のリードのもと、全校児童の「歌あそび」でした。ステージの八百屋さんのもとにトマトさんがやってきて「お店に並べてください」と言いながら振り付けを指示します。全校児童は指示通りの振り付けをしながら

歌うというあそびです。その後、キュウリ、キャベツ、ニンジン、ハウレンソウ、カボチャ、ダイコン、ピーマン、モヤシさんも登場し、次々に新しい振り付けが加わります。全校児童が音楽委員の指示どおりに踊り歌い、体育館はノリノリでした。歌と踊りを素直に楽しむことができる本校の子どもたちの姿にとっても嬉しくなりました。最後は、各学級で朝の会に歌ってきた「With You Smile」を全校合唱しました。音楽主任の畑先生指導の合同練習は一度だけでしたが、集会本番の全校合唱は心が震えるものがありました。歌っている子どもたち自身も感じてくれたと思います。